

授業科目 リハビリテーション医学

【担当教員名】 真柄 彰 栢森良二	対象学年 2	対象学科 理学・作業・言語
	開講時期 前期	必修・選択 必修
	単位数 1	時間数 30

【<概要>又は<一般目標：G I O>】

リハビリテーション医学の対象となる代表的な疾患・外傷を通じて、リハビリテーション医学の特質である障害学、基本的な診断学、治療学について学習する。障害に対応するための家庭・社会的環境の評価法とその改善のアプローチを学習する。

【<学習目標>又は<行動目標：S B O>】

代表的な疾患や外傷について生理学・運動学・高次脳機能学・障害者の心理などの障害に関する機序を理解し、具体的な治療内容についても説明できるようになる。障害に対応するための家庭・社会的環境の評価法とその改善のアプローチを説明できるようになる。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	脳卒中（1）		講義
2	脳卒中（2）		講義
3	脊髄損傷（1）		講義
4	脊髄損傷（2）		講義
5	関節リウマチ		講義
6	神経筋疾患		講義
7	小児疾患		講義
8	末梢神経障害		講義
9	関節疾患・脊椎疾患		講義
10	末梢循環障害・切断		講義
11	高齢者・褥瘡		講義
12	外傷		講義
13	内部疾患		講義
14	まとめ		講義

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)	リハビリテーション医学テキスト	三上 真弘・石田 暉 (編)	南江堂	5,565円
参考書	目でみるリハビリテーション医学「第2版」	上田 敏	財団法人 東京大学出版会	3,914円
その他の資料				

【評価方法】 定期試験	【履修上の留意点】
----------------	-----------